

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年 2月 6日  
住 所 埼玉県秩父市大野原742番地  
県内企業等の名称 秩父土建株式会社  
代表者役職 氏名 代表取締役 三ツ井 一浩  
(令和6年4月10日 変更)

秩父土建株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

『当社は、秩父連山に囲まれ、荒川水系源に位置します。「自然環境と調和した人間環境の創造」というスローガンの下、人間も生態系の中の一部という位置づけとして建設業という活動を行っています。全社員一丸となり、誠実に事業活動に取り組むことで、都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にすることでSDGs達成に貢献します。』  
当社は、品質の向上を目指し、安心・安全のライフラインを守る会社です。

| 三側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組  | 指 標   |
|-----|---|---|
| 環境  | 従業員一丸となって、再生可能エネルギーの自家利用率を向上させます。<br>・本社→秩父電力(再生可能エネルギー)の購入<br>・各現場→ソーラー発電の実施<br><(現状値)2023年の数値><br>・再生エネルギー利用率:11.6%(現場含む) | <2030年に向けた指標><br>再生エネルギー利用率:35%<br><br><3年後に向けた指標><br>再生エネルギー利用率:23%      |
| 社会  | 建設業者として、地域貢献を積極的に実施します。<br>・ロードサポートの参加<br>・川の国広援団制度の参加<br>・工事現場でのボランティア<br><(現状値)2023年の数値><br>・ボランティア活動回数:17回/年             | <2030年に向けた指標><br>ボランティア活動回数:40回/年<br><br><3年後に向けた指標><br>ボランティア活動回数:25回/年  |
| 経済  | 私たちは、土木エンジニアの精神に基づき、工事特性及び地域特性を考慮した新技術、創意工夫により高品質な公共工事を提供します。<br><(現状値)2023年の数値><br>・環境負荷軽減施工提案率:42%                        | <2030年に向けた指標><br>環境負荷軽減施工提案率:100%<br><br><3年後に向けた指標><br>環境負荷軽減施工提案率:75%以上 |

#### 【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。